

令和7年度 帯広市職員採用試験案内

(総合職:建築区分)

【申込み受付期間】 令和7年10月27日(月)～令和8年3月31日(火)

- ◆ 試験の申込みは**電子申請**で行っていただきます。
- ◆ 受験に関する案内・変更などについて、メールでご連絡する場面が多いため、必ず**常時確認できるメールアドレスを登録**してください。
- ◆ 令和7年度に実施している本試験を受験された方は、複数回の受験はできませんので、ご注意ください。
また、令和7年度の1期日程又は2期日程を受験された方も、本試験を受験することはできません。
- ◆ 採用状況により、期間途中で受付を停止する場合があります。

【試験日】 試験日は申込後に調整の上、随時決定します。

【採用予定日】 原則として令和8年4月1日となりますが、別途調整する場合があります。

帯広市が求める職員像について

【十勝・帯広への深い関心】十勝・帯広に関する幅広い事柄に対し、深い関心を持つ。

【法令の遵守】公私問わず法令を遵守した上で、法令の目的を理解し正しく執行する。

【コスト意識】物事の本質を捉え、何をやめ・何をやるかを常に考えて、最も効率的かつ効果的な手法を選択する。

【傾聴と対話】自らと異なる意見に対しても真摯に傾聴し、互いの違いを尊重しながら対話する。

【チームワーク】自らの職務を遂行することはもとより、業務分担を越えて他者の仕事を支援する。

(『帯広市人材育成基本方針』より)



【QRコード】
帯広市職員採用試験については[こちら](#)から

※別冊「申込要領」に、申込手続きの流れ、試験や採用に関するQ & Aなど、受験申込に係る細かい情報が掲載されていますので、お申込前に必ずご確認ください。



【QRコード】
帯広市職員募集パンフレットは[こちら](#)から

1. 試験枠ごとの受験資格

職種	試験枠	年齢要件	受験要件	職種の共通受験要件
総合職	社会人経験者枠 (障害者区分※1含む)	昭和61年4月2日以降に生まれた人	次の1及び2のいずれも満たす人 1. 学校教育法に基づく高等学校・中等教育学校以上を卒業した人（これらと同等と認める資格「学力」を有する人も含む） 2. 受験申込時点で、同一の民間企業等で3年以上の継続した職務経験年数※がある人もしくは全ての職務経験年数※が通算して5年以上ある人	建築に関連した計画、設計または施工管理等の職務経験がある人
	公務マネジメント経験者枠 (障害者区分※1含む) ※主任職として採用	昭和55年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた人	次の1から3のいずれも満たす人 1. 学校教育法に基づく高等学校・中等教育学校以上を卒業した人（これらと同等と認める資格「学力」を有する人も含む） 2. 受験申込時点で、国家公務員法又は地方公務員法の適用を受ける任期の定めのないフルタイム勤務の職員としての職務経験が通算5年以上ある人 3. 上記勤務先におけるマネジメント経験（係長等として部下職員の業務を管理した経験）がある人	

※1 各試験枠における障害者区分は、受験申込時点で、身体障害者手帳（1～6級）、療育手帳、児童相談所、知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、障害者職業センター、精神保健指定医による判定書、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人がお申込みいただけます。

【社会人経験者枠における職務経験年数について】

- ◆ 会社員・団体職員・自営業者・公務員・派遣職員・契約社員等として週29時間以上の勤務を6月以上継続した期間が該当します。
- ◆ 青年海外協力隊等（青年海外協力隊、シニア海外ボランティア、日系社会青年ボランティア、日系社会シニア・ボランティア）に6月以上継続して従事していた期間は、当該期間を職務経験年数に算入可能です。
- ◆ 最終合格後、職務経験を確認するため、職歴証明書を提出いただきます。
- ◆ 別冊・申込要領のQ&Aもご確認ください。

2. 主な職務内容

主な職務内容は下表のとおりです（総合職としての採用となりますので、主な職務内容以外の業務にも従事する可能性があります）。

職種	採用予定数	主な職務内容
建築	3名程度	公共建築物の調査・設計・監理・検査・審査・維持管理において、建築・建築設備関係の専門的技術の業務に従事します。

3. 受験できない人

地方公務員法第16条に規定する以下の欠格条項に該当する人は受験できません。

- ・拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの
- ・帯広市職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない人
- ・人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、法第60条から第63条までに規定する罪を犯し刑に処せられた人
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

なお、日本国籍を有しない人は、採用後において公権力を行使する業務または公の意思形成への参画に携わる職に従事することはできません。

また、就職が制限されている在留資格の人は受験できません。

4. 試験日時、内容、会場及び合格発表

※合格発表については、各試験共通で、帯広市ホームページ又はメール等でお知らせいたします。
また、合格者にはメール（最終試験のみ文書）でも通知します。

（1）第一次試験

申込受付後2週間以内に、受験票のメール及び下記試験に係る受験案内メールを送付いたします。
2週間以内に受験票が届かない場合は、人事課までお問い合わせください。

試験日時	試験内容・方式	試験会場	合格発表
申込後に調整の上、 隨時決定します。	個別面接試験 ※「Z o o m」を使用した W e b面接	—	試験時に案内

(2) 第二次試験

試験日時	試験内容・方式	試験会場	合格発表
第一次試験合格者に別途通知します。	個別面接試験	帯広市役所 本庁舎	試験時に案内

5. 給与の概要等（令和7年10月27日現在）

学歴区分	初任給	その他の手当	福利厚生
総合職	大学院卒	230,000 円	期末・勤勉手当(6月、12月)、寒冷地手当(11月～3月)、扶養手当、住居手当、通勤手当などを、それぞれの要件に応じて支給します。
	大学卒	220,000 円	
	短大卒	204,400 円	
	高校卒	188,000 円	

※初任給は採用前の職歴等に応じて加算される場合があります。

※職務経験年数がある場合（例：最終学歴が大学卒、4月1日採用の場合）

採用時年齢	職務経験年数	採用時の役職	初任給	年間給料額 (期末・勤勉手当を含む。住居・通勤手当等の諸手当は含まない)
25歳	3年	係員	230,000 円	3,818,000 円
30歳	8年	主任補	260,400 円	4,322,640 円
35歳	13年	主任補	273,800 円	4,545,080 円
40歳	18年	主任	311,700 円	5,245,911 円

※ 採用時の職務経験に基づく給料月額等を例示しています。具体的な金額については、個々の職務経験年数によって異なります。

※ 金額は、人事院勧告等に基づき、変更となる可能性があります。

6. 合格から採用まで

最終合格者は採用候補者名簿に登録され、その順位に従い、原則として令和8年4月1日採用となります。欠員状況や試験の実施時期などにより別途調整させていただく場合があります。

7. 注意点

試験に関してご提出いただく情報や書類等は、お返しできません。

8. 問い合わせ先

○帯広市職員採用試験に関すること

帯広市 総務部 組織人事室 人事課 人事・行革係

電話：0155-65-4108

〒080-8670 北海道帯広市西 5 条南 7 丁目 1 番地

E-mail（課内共通）：staff@city.obihiro.hokkaido.jp

E-mail（採用関係）：saiyou@city.obihiro.hokkaido.jp

○電子申請サービスの利用方法・操作方法に関すること

北海道電子自治体共同システムヘルプデスクへお問い合わせください。

（<https://www.harp.lg.jp/public/inquiry.html>）